

令和5年3月戸田市議会定例会前の記者会見

日時

2月17日（金）午後2時～

提出案件

提出案件 合計34件

・ 条例案件 10件 ・ 予算案件 23件 ・ 一般案件 1件

市議会定例会提出案件<<条例案件 10件>>

子ども応援
プロジェクト

【議案第3号】戸田市ケアラー支援条例

〔目的〕

全てのケアラーが個人として尊重され、健康で文化的な生活を営むことができる地域社会の実現を目指す。

〔概要〕

市、市民、関係機関等の役割を示し、相互に連携しながらそれぞれの役割を果たし、地域社会全体でケアラーの早期発見・支援を行う機運を醸成していくことを定める。

〔施行日〕

公布の日（令和5年3月予定）



市議会定例会提出案件<<条例案件 10件>>

100年健康
プロジェクト

【議案第4号】 戸田市がん対策推進条例

〔目的〕

がん対策を総合的に推進することでがんの予防や早期発見に繋げ患者やその家族への支援を図る。

〔概要〕

がん対策に関する行政、市民、関係機関の役割を示し、連携してがんの予防や早期発見、がん患者の支援などに取り組み、がん対策を総合的に推進していくことを定める。

〔施行日〕

公布の日（令和5年3月予定）



令和4年度 3月補正予算案

一般会計(第13号補正)

20億4,809万4千円

【歳入】 ①法人市民税（法人税割）の増額	：	604,313千円	
②法人事業税交付金の増額	：	70,000千円	
③前年度繰越金の増額	：	1,977,860千円	など
【歳出】 ①保育所等物価高騰対策支援事業の増額	：	7,436千円	
②戸田橋花火大会事業の減額	：	△101,756千円	
③都市計画道路前谷馬場線整備事業の増額	：	59,327千円	
④公共施設等整備基金積立金の増額	：	499,308千円	
⑤財政調整基金積立金の増額	：	2,983,732千円	など

特別会計〔8会計〕

※前年度繰越金の増、一般会計繰入金の増減、交付金の増減、繰越明許費の設定など

- ・ 国民健康保険特別会計補正予算(第3号)
- ・ 海外留学奨学事業特別会計補正予算(第1号)
- ・ 介護保険特別会計補正予算(第2号)
- ・ 後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
- ・ 市民医療センター特別会計補正予算(第5号)
- ・ 新曽第一土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)
- ・ 新曽第二土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)
- ・ 在宅介護支援事業特別会計補正予算(第4号)

令和5年度 当初予算案



戸田市の財政案内人
おさいふくん

一般会計

590億6,000万円

(前年度比 +26億4,000万円 +4.7%)

特別会計合計

235億7,569万4千円

(前年度比 +8億3,384万4千円 +3.7%)

全会計合計

826億3,569万4千円

(前年度比 +34億7,384万4千円 +4.4%)

子ども応援プロジェクト

新 全小中学校への電子黒板機能付きプロジェクタの導入 (664,267千円)

児童生徒の学習意欲・理解力の向上や授業効率のアップを目指すため、
全小中学校の**全ての教室に電子黒板機能付きプロジェクタとホワイトボードを導入**
⇒教師と児童生徒や児童生徒同士の対話が生まれやすい基盤を整備し、**協働的な学びを推進**

■設置対象学校

小学校11校、中学校5校 ※戸田東小・中学校は導入済み



新 全小中学校トイレ洋式化とバリアフリー化に向けた設計業務 (45,514千円)

令和7年度までに全小中学校の「トイレ洋式化100%」と「バリアフリー化」の実現にむけた設計業務

■整備内容

トイレの洋式化、バリアフリー設備（車椅子用トイレ・スロープ・エレベーター等）

■事業スケジュール

令和5年度 改修工事設計業務

令和6年度・令和7年度 改修工事実施 【トイレの洋式化71% → 100%】



子ども応援プロジェクト

新 こども家庭センターの設置 (52,242千円)

妊産婦や虐待を受ける子ども、ヤングケアラーを含め、全ての子育て世帯への一体的・包括的な支援を行うため、**こども家庭センター**を設置し、**人員体制を強化**

- ・家庭児童相談員の増員 (3名→5名)
- ・ヤングケアラーコーディネーター等の専門的な人員を新たに配置

【国庫支出金14,320千円、県支出金2,318千円、諸収入335千円】



拡 出産祝い子育て応援ギフト事業 (9,676千円)

令和5年4月1日以降に出生した子どもがいる子育て世帯へ
子育て応援ギフト5,000円を配付

(子育てグッズを購入できるAmazonギフトカードを想定)

戸田市の事業実施により、埼玉県の新規事業である**埼玉県子育てファミリー応援事業**
(1万円相当のギフトボックスを配送) 対象



拡 こどもの新たな居場所の創出 (9,303千円)

子どもやその保護者にとって居場所情報の見える化を図るため、**居場所サイトを開設**し、**情報発信を強化**

団体や企業、自治会などと連携し、**新たな居場所づくり**に繋げることで、**こどもの社会的孤立を防止**



子ども応援プロジェクト

拡 全小中学校RST授業改善研究事業 (9,188千円)

学力向上と深い相関がある**リーディングスキル（読解力）の向上**を目指し、読解力診断ツールを活用しながら**授業改善**につなげる

【リーディングスキル（読解力）】
図表も含めたあらゆる言語化された情報を正確に読める力、AI（人工知能）に代替されないためにも必要となる力



拡 教育支援センター「すてっぷ」の拡充等 (34,102千円)

不登校児童生徒の居場所となる教育支援センター「すてっぷ」の利用状況を踏まえ、

西部地区に「すてっぷ」を増設

全小学校の「ぱれっとルーム」とともに**児童生徒の多様な学びの場**を整備



拡 防犯カメラによる見守り体制の強化 (4,781千円)

町会設置の防犯カメラ73基を市へ移管

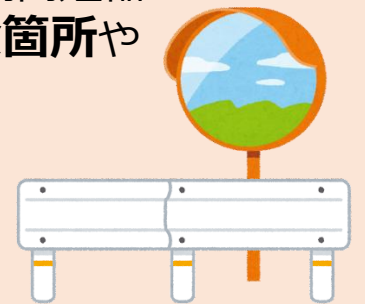
「町会設置カメラ」と「戸田市の見守り防犯カメラ300基」を**一体的に運用**し、犯罪抑止力を強化



拡 交通安全施設の更新・整備 (36,281千円)

埼玉県通学路整備計画(5か年)を前倒し・期間短縮令和3年から**小中学校の通学路等の危険箇所**や交通安全対策が必要な箇所へ4年間で施設の更新・整備

・車止めや路面標示等を18箇所設置



100年健康プロジェクト

新 スマートウェルネスシティ推進プランの策定 (8,030千円)

スポーツ推進やシニア活躍推進、まちづくり・公園整備を通じた賑わい創出など、健康づくりに寄与する取組を包含した総合計画として「スマートウェルネスシティ推進プラン」を策定

- ・賑わい創出や自然と歩きたくなるなどの「**運動によるまちづくり**」
- ・食の大切さ、健康メニューの発信などの「**食による健康づくり**」
- ・シニアの活躍、生きがいなどの「**社会のつながりによる健康づくり**」



新 まちなかウォーカブル推進事業 (20,537千円)

市内3駅周辺の街路や公園などの公共空間を歩きたくなる場所へ転換し、人々が交流できる賑わいの場を創出する「まちなかウォーカブル推進事業」を推進
⇒「都市の魅力向上」とともに、「健康維持・増進」へも寄与

■ 令和5年度の主な取組

北戸田駅周辺を対象に、官民連携による協議会を設置し、居心地がよく歩きたくなるまちなかの形成を目指すための「将来ビジョン」を策定



100年健康プロジェクト

拡 キッズ健幸アンバサダー養成プロジェクトの本格実施 (14,918千円)

市内小学校にオリンピック・パラリンピアンを招き、小学生が「健康における運動の楽しさや大切さ」を学ぶための授業を実施

授業を受けた小学生がキッズ健幸アンバサダーとして、**運動の大切さを家族や地域の高齢者に伝え**、市民がスポーツに慣れ親しむことを目指す

⇒令和5年度は5校へ拡大予定

【国庫支出金10,000千円】



新 がん患者への独自支援制度の創設 (10,173千円)

「戸田市がん対策推進条例」の制定に伴い、**がん患者の外見の変化に伴う苦痛の軽減**や**がん患者の家庭への支援**として、2つの**戸田市独自**の補助金を創設

- ①医療用補正具購入費補助 (ウィッグや補正下着など)
- ②若年がん患者ターミナルケア在宅支援事業補助 (終末期に在宅での療養を支援するターミナルケア)

新 食生活改善による健康づくり (608千円)

とだPR大使鳥羽周作シェフや女子栄養大学・日本薬科大学などと連携した取組の企画・発信

「食」への興味・関心を高め、**健康的な食習慣意識を醸成し**、健康寿命の延伸につなげる



100年健康プロジェクト

新 TODA元気体操の充実と地域資源マップの制作 (7,440千円)

介護予防活動等の社会的資源を集約した「地域資源マップ」を作成し、高齢者や医療関係者等への**情報発信を強化**

「TODA元気体操」を**充実**させ、高齢者が地域とのつながりを通じて生き生きと自立した生活を送るための**介護予防活動を活性化**

【戸田市が目指す社会的処方による医療・福祉・地域連携】
医師が患者の健康の社会的決定要因を掘り下げ、患者の健康が改善されるよう「患者」と「地域の社会的資源」をつなげる



新 シニア活躍推進プランの策定 (5,280千円)

人生100年時代に向けて、**シニア世代が生きがいをもち社会参加できる環境をつくる**ことを目指す

■プラン策定の考え方

- ・個々の生き方を尊重する
- ・官民の様々なメニューを「見える化」
- ・潜在的なやる気と力を掘り起こす



新 戸田市立健康福祉の杜大規模改修 (27,610千円)

施設の老朽化に伴い、**大規模改修のための設計**を実施
※特別養護老人ホームやデイサービスなどの施設サービスは、改修中も継続して提供

■事業スケジュール

- | | |
|-------------|-------|
| 令和5年度 | 設計実施 |
| 令和6年度～令和8年度 | 大規模改修 |



防災プロジェクト

拡 実践的な防災訓練の実施 (18,986千円)

地域防災力の向上と適切な避難行動を促すため、
現実に即した実践的な防災訓練を実施

- 災害事例を踏まえた主な訓練
 - ・ 住民版防災訓練
 - ・ 避難所開設、運営訓練
 - ・ ブラックアウト訓練
 - ・ 水害避難訓練
 - ・ ペット同行避難訓練



新 「バーチャル浸水体験」の導入 (2,849千円)

AR（拡張現実）など先進テクノロジーを活用した浸水被害を疑似体験できる機器を導入

水害避難訓練やまちづくり出前講座等で
市民がバーチャル浸水体験

⇒子どもから大人まで災害リスクを直感的に理解



新 中学生防災士の育成 (3,200千円)

災害発生時の共助の担い手を増やすため、
「中学生」を対象とする

防災士資格取得支援補助金を創設

- ・ 市内中学校から合計約70名の取得を目標
- ・ 資格取得費用は、一部費用を除き全額補助



継 東部分署改築工事の実施設計 (98,297千円)

東部分署の消防活動拠点機能の強化を図るため、
改築工事の実施設計を行う

■ 事業スケジュール

令和5年度
令和6年度～令和7年度
令和8年度

実施設計
改築工事
運用開始



防災プロジェクト

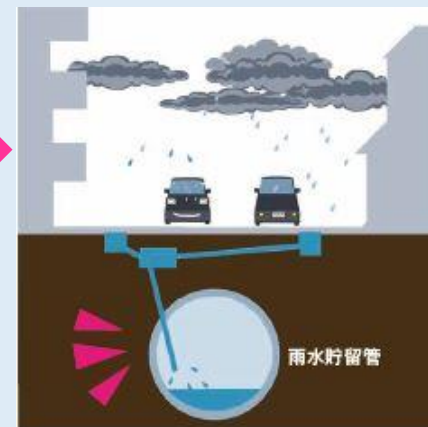
継 北大通り地下に雨水貯留管を整備 (1,449,500千円)

戸田駅西口から山宮橋付近までの北大通り地下に雨水貯留管
(内径6m、延長約920m)を整備

⇒25mプール約86杯に相当する26,000m³の貯留を実現

■事業スケジュール

令和3年度～令和6年度 工事実施
令和7年度 供用開始



【国庫支出金724,750千円】

継 雨水枡の増設 (15,991千円)

道路上に雨水枡を増設し、排水能力を
向上させ、**集中豪雨による道路の
冠水被害を軽減**

■増設箇所 (15箇所)

戸田第一小学校周辺、戸田中学校周辺
戸田東小中学校周辺



拡 雨水管渠の整備 (148,921千円)

雨水管渠未整備地区である新曽地区と
笹目地区北大通り以北の雨水管渠を整備し、
集中豪雨による浸水被害を軽減

■整備箇所

- ・新曽地区で延長約130m
- ・笹目地区で延長約160m

【国庫支出金56,940千円】



令和5年度の主な取組（3大プロジェクト以外の取組）

拡 全公共施設の照明器具をLED化（102,188千円）

市内の全ての公共施設の照明器具を、従来の蛍光灯や水銀灯から省エネ効果の高いLED器具へ交換



⇒環境負荷を軽減し、

年間約5,500万円の電気料金削減を見込む

※LED化は施設の特性・状況に合わせ、リース契約又は修繕

拡 2050年ゼロカーボンシティを見据えた戸田市環境基本計画の改定（5,000千円）

2050年ゼロカーボンシティ実現のため、戸田市環境基本計画を改定

⇒2030年度の温室効果ガス削減目標を2013年度比26%から46%以上に引き上げ
引き上げに伴い、環境施策の見直し・拡充へ



拡 太陽光発電システムや電気自動車の導入支援（25,125千円）

脱炭素社会の実現に向け、補助金メニューを拡充

■環境配慮型システム等設置費補助金

- ・宅配ボックス補助の新設
住宅又は事業所 上限 3万円
集合住宅共有部 上限10万円
- ・太陽光発電の補助上限拡充
個人住宅 上限15万円 → 20万円



■電気自動車等導入費補助金

- ・電気軽自動車補助の新設 補助金額10万円/台 等

新 戸田市SDGs共創基金の活用（22,000千円）

SDGs共創基金(令和4年度創設)を活用し、

- ・飼い主のいない猫の不妊・去勢手術補助
- ・地域課題の解決等への取り組み補助
- ・サクラソウプロジェクトの推進

などを実施



令和5年度の主な取組（3大プロジェクト以外の取組）

新 プレミアム商品券の発行（99,020千円）

コロナ禍や物価高騰の影響を受ける
市内経済を下支えするため、プレミアム
商品券を**電子商品券**として販売
⇒**事業者支援と市内消費の活性化へ**

■プレミアム商品券の概要

- ・プレミアム率20%
- ・1セット額面12,000円の商品券を10,000円で販売



拡 公共施設等総合管理計画の改訂（6,720千円）

市民ニーズや社会情勢の変化に対応するため
公共施設等総合管理計画を改訂

- ・複合化を検討するとされている西部福祉センターと美笹中学校のあり方について住民アンケートを実施



※また、戸田市スポーツセンター等のあり方についても検討を開始

新 スポーツセンターのあり方の検討業務（7,150千円）

拡 公園のリニューアル工事（137,245千円）

地域のニーズをワークショップ等により取り入れ、
上戸田地区の大前公園の大規模な改修整備

開設から30年以上経過した公園の中
から、地域に親しまれるポテンシャル
がある公園をモデル公園に選定



拡 第70回戸田橋花火大会の開催（159,522千円）

4年ぶりの戸田橋花火大会をゆったりと
楽しめるよう、**有料席エリアを拡大**
観覧者の増加に対応できるよう、交通整理など
警備体制を強化

⇒安心・安全な戸田橋花火大会を
4年ぶりに開催へ



令和5年度の主な取組（3大プロジェクト以外の取組）

新 公共施設・スポーツ施設使用料のキャッシュレス決済導入（52,867千円）

別々に運用している公共施設予約システムとスポーツ施設予約管理システムを統合
⇒**統合時に、キャッシュレス決済を導入**
（令和5年12月）

- 公共施設予約システム
福祉センター等の市内11の施設
- スポーツ施設予約システム
スポーツセンター、彩湖・道満グリーンパーク等のテニスコート等



拡 市役所窓口のキャッシュレス決済拡大（2,941千円）

キャッシュレス対象業務を拡大し、**クレジットカード、電子マネー、QRコードによる決済導入**（令和5年12月）

- キャッシュレス決済の拡大手続き
 - ・ 粗大ごみ収集手数料
 - ・ 犬鑑札交付等手数料
 - ・ 保育園や学童保育室の延長保育料等



拡 LINEを活用した行政サービス拡大（3,032千円）

LINE公式アカウントを活用し、**オンライン手続き**を可能とする行政サービスを拡大

- 対象サービス
 - ・ 粗大ごみの申込み
 - ・ 犬関連の登録申請等



拡 「書かない窓口」サービスの拡充（4,859千円）

「おくやみコーナー」でのノウハウを活用し、**利用者が市役所窓口で申請書を書く必要のない「書かない窓口」**を拡充
⇒オンライン申請に不慣れな高齢者等を取り残さない市役所窓口へ

